

# 令和7年度 熊本大学公開臨海実習実施要項

1. 開催地 熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター  
合津<sup>あいつ</sup>マリンステーション（旧合津臨海実験所）  
（〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津 6061）  
（TEL: 0969-56-0277/ FAX: 0969-56-3740）  
（E-mail: pulect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp）

2. 授業科目 臨海実習 II 2単位  
※ 但し、熊本大学で修得した単位を認めるか否かは、各受講者所属大学の決定になります。

3. 対象学生 : 学部1～4年生（学部、学科、専攻を問いません。）

**【重要！】** 実習の実施は天候等により変わる可能性があります。参加前に必ず施設の実習に関するウェブサイト [https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu\\_marine\\_station/jisshu/](https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu_marine_station/jisshu/) で、最新の情報を確認してください。

## 4. 期間

大学公開実習 A（海洋環境生態学）：

令和7年8月22日（金）午後6時～8月28日（木）午前11時（6泊7日）

大学公開実習 B（古生物学・地層学 I）：

令和7年8月29日（金）午後6時～9月4日（木）午前11時（6泊7日）

## 5. 主な指導教員

嶋永元裕（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・教授）  
田中源吾（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・准教授）  
山田勝雅（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・准教授）  
吉川晟弘（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター・准教授）

## 6. 定員 12名

（先着順で参加を受け付けます。参加が不可となった学生には締切後にご連絡いたしますが、早めに確認したい方は、お手数ですが合津マリンステーション〈[pulect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp](mailto:pulect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp)〉までメールでお問い合わせください。）

7. 申込み開始 大学公開実習 A、B とも令和7年7月1日（火）12:00  
8. 申込締切 大学公開実習 A、B とも令和7年8月1日（金）12:00

※学生個人からの直接申し込みは受け付けておりませんので、必ず所属大学の教務を通じてお申し込みください。

## 9. 必要提出書類

1. 特別聴講学生願書（別紙様式）を郵送にて提出  
（所属大学の学部の教務を通じて申し込んでください。）
2. 学生教育研究災害傷害保険及び学生教育研究賠償責任保険の加入証明書  
（領収書の写し、または本人の加入申込書のコピーでも可）、又はこれに相当する保険の加入証明を実習参加時にご持参ください。

※ 上記の申請書類の提出に加えて、必ず参加希望学生本人から下記のアドレスへメールでの申込を行ってください。大学からの願書の到着とメール申込が前後した場合、先にメールでご連絡いただいた方を優先いたします。

【実習希望メール送付先】合津マリンステーション  
([publect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp](mailto:publect-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp))

※実習直前の参加学生さんへの緊急連絡等はこのアドレスから行います。

※ ポスターを下記 URL からダウンロードできます。

[https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu\\_marine\\_station/jisshu/](https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu_marine_station/jisshu/)

## 10. 実習の日程予定

※天候によっては、内容や順序が変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

大学公開実習 A（海洋環境生態学）

- 8月22日（金） 午後6時集合。7時から食事。  
夜：ガイダンス。
- 8月23日（土） 午前：微生物の講義。  
午後：干潟や海面で微生物採集。微生物の定量サンプル観察。  
夜：ウミホタル採集と発光観察。
- 8月24日（日） 午前：微生物のデータ集計。  
午後：微生物のレポート作成。メイオベントスの講義。
- 8月25日（月） 午前：プランクトンの講義。終わり次第、実習船に搭乗。  
午後：八代海の測点で環境観測・プランクトン採集。  
夜：プランクトンの分類・電子顕微鏡観察。
- 8月26日（火） 午前：環境データとプランクトンデータの解析。  
午後：プランクトンレポート作成。メイオベントス採集。

- 8月27日(水) 午前：実習船上からのミナミバンドウイルカの行動観察。  
(場合によっては底魚を採集し耳石を観察。)  
午後：メイオベントスの観察・レポート作成。
- 8月28日(木) 掃除・片付け。午前11時頃に解散。

#### 大学公開実習 B (古生物学・地層学 I)

- 8月29日(金) 午後6時集合。7時から食事。  
夜：ガイダンス。
- 8月30日(土) 午前：化石についての講義。  
午後：千巖山での地層観察・化石採集。  
夜：化石の同定・クリーニング。
- 8月31日(日) 午前：天草市立御所浦恐竜の島博物館見学。  
午後：旧採石場での地層観察・化石採集。  
夜：化石の同定・クリーニング。
- 9月1日(月) 午前：和田の鼻で地層観察・化石採集。  
午後：櫛島で地層観察・化石採集。  
夜：化石の同定・クリーニング。
- 9月2日(火) 午前：化石についての講義。  
午後：姫戸で地層観察・化石採集。  
夜：化石の同定・クリーニング。
- 9月3日(水) 午前：レポート作成。  
午後：午後：ミナミバンドウイルカの生態観察。  
夜：レポート提出・ウミホテル観察・懇親会
- 9月4日(木) 掃除・片付け。午前11時頃に解散。

### 1 1. 経費

12,000円程度(6泊17食の食費と諸経費の合計です。万が一に備えて、余分にお持ちいただくことをお勧めいたします。)

※公立・私立大学の学生で、単位取得を希望する学生については、授業料(29,600円)を徴収いたします。(熊本大学の規則に基づくものです。)

### 1 2. 準備するもの

<共通>筆記用具、汚れたり濡れたりしてもよい衣類、帽子、医薬品(必要な方は各自で準備ください)、洗面具(歯ブラシ、石けん、シャンプー、衣服用の洗剤等)、寝間着

\*長靴、軍手、ケント紙、レポート用紙、岩石ハンマー、タガネ、クリノメーター、新聞紙は合津マリンステーションで準備します。

#### <公開実習 A>

船上および野外調査に適した服装、長袖(船上は陸よりも寒くなることがあります)、長ズボン、日焼け止め、乗り物に弱い方は酔い止め薬、レポート作成用にノートパソコン・デジタルカメラ(管理は自己責任)、新品(またはウイルスチェック済)のUSBメモリー(2GB)

以上)を持参(顕微鏡写真の画像ファイルを“お土産”としてコピーできます。)

\*ノート PC 数台は貸出可能です。

**<公開実習 B>**地質調査および船上での観察に適した服装、長袖、長ズボン、運動靴、タオル、日焼け止め、バスや実習船など乗り物に弱い方は酔い止め薬、筆記用具、色鉛筆(12色)、ノートパソコンやビデオカメラ・デジタルカメラ(便利です。)

\*地質調査に必要なバッグ、ハンマー、クリノメーターなどは、合津マリンステーションから貸出します。採集した化石はお土産として持ち帰り可能、最寄りのコンビニから宅配便で送ることも可能です。(送料は各自負担です。)

### 1 3. ご確認いただきたい事項

熊本大学臨海実習施設「合津マリンステーション」は、九州有数の観光地である松島町に位置しており、日本三大松島にも選定されています。ここでは、風光明媚な多島海の景色や温泉を楽しむことができます。

合津マリンステーションは、1952年6月に熊本大学理学部附属合津臨海実験所として発足し、現在は熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター附属の臨海実習施設となっています。施設には、臨海実習に利用可能な用具や水槽が完備されており、地質系の実習用具(ハンマーやクリノメーターなど)も整っています。また、実習に関連した専門書や図鑑が充実しており、行動観察のためのVTR関連機材も比較的豊富に揃っています。

宿泊室と実習室にはそれぞれ空調設備が整備されており、男女別の浴室には5つの個室シャワールームと、男女それぞれ2台ずつ全自動洗濯機・衣類乾燥機が備えられています。使用は自由です。

### 1 4. その他の注意事項

合津マリンステーション付近にはカードで現金を引き出せる場所はありません。コンビニエンスストアや地方銀行の支店はありますが、約2km離れた場所にあります。また、郵便局も約3km離れています。1日1度は買い出しに行く予定なので、必要な場合はその際にカードで現金を下ろすことが可能です。

合津マリンステーション内では無線Wi-Fiが使用可能ですが、接続できる台数には限りがあります。教職員の業務に必要なネット接続が優先されるため、実習生の使用は、レポート作成時などのPCの接続を優先し、個人的なスマートフォンの接続は避けるようにしてください。

### 1 5. 合津マリンステーションまでの道順

\*これらの公共サービスは、運賃や時刻表が実習直前に変更される可能性があるため、随時情報をチェックすることが重要です。

熊本市の中心部にある熊本桜町バスターミナルから、JR熊本駅前にある産交バスターミナルを経由して天草の本渡市へ向かうバス便(快速あまくさ号)があります。なお、熊本空港からの天草直行便は廃止となったため、熊本空港からバスで移動する場合は、熊本桜町バスターミナルでの乗り換えが必要です。

天草行きの快速バス(快速あまくさ号)に乗車後、合津マリンステーションには途中のバス停「前島」で下車します。熊本桜町バスターミナルからおよそ1時間35分かかり、バス停「前島」から合津マリンステーションまでは徒歩で約5分です。なお、熊本桜町バスター

ミナルおよび熊本駅前から前島までは、令和7年6月12日現在1,730円となっています。マリンステーションの集合時刻は午後6時ですが、それより早く到着しても問題ありません。

福岡空港発着の便を利用する場合、福岡空港から熊本桜町バスターミナルへの直通バスがあります。所要時間は約2時間、運賃は2,500円（令和7年6月12日現在）です。空港からは地下鉄を利用して博多駅に行くことができ、JRの利用も可能です。この場合、博多駅から熊本駅までの移動は、在来線で最短約2時間30分（運賃2,420円）、新幹線で約40分（運賃5,310円）となります。

JRを利用する場合は、熊本駅で三角線に乗り換えて三角駅まで行き、近くのバス乗り場から松島行きのバスに乗る方法もあります。また、三角駅から徒歩8分で「天草（本渡）」行きの快速バス乗り場（五橋入口）に到着するので、そこから乗車することもできます。詳細な道順は、マリンステーションのホームページに掲載していますので、確認してください。

## 16. 合津マリンステーションへの連絡

何らかの事情で到着が遅れる、または受講できなくなった場合は、必ず合津マリンステーション（以下の連絡先）までご連絡ください。

熊本大学合津マリンステーション

（〒861-6102 熊本県上天草市松島町合津 6061）

（TEL：0969-56-0277）

（FAX：0969-56-3740）

（E-mail: [staff-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp](mailto:staff-ams@kmm.kumamoto-u.ac.jp)）

（URL: [https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu\\_marine\\_station/jisshu/](https://cwmd.kumamoto-u.ac.jp/marine/aizu_marine_station/jisshu/)）

熊本大学自然科学系事務課理学部教務担当

（〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目39-1）

（TEL：096-342-3321）